

臓器横断的シンポジウム12

「日本に機械灌流は必要なのか - Why? What? How? -」

座長 松野 直徒（日本臓器保存生物医学会／臓器保存機能再生小委員会
／国立成育医療研究センター臓器移植センター）
曾山 明彦（長崎大学大学院 移植・消化器外科）

指定発言 田中 康介（京都大学 医学研究科 肝胆膵移植外科）

指定討論者 宮川 繁（大阪大学 心臓血管外科）

CSY11-1 | 本邦における献腎移植への機械灌流保存の導入

演者 岩本 整（東京医科大学八王子医療センター 腎臓外科）

CSY11-2 | 腎移植におけるMachine Perfusionの実装を考える —欧米の知見と日本の現状をふまえて—

演者 川村 正隆（大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学（泌尿器科学））

CSY11-3 | 日本の肺移植に機械灌流保存は必要か？

演者 中島 大輔（京都大学 呼吸器外科）

CSY11-4 | 心停止後ドナーからの肺・腹部臓器同時評価を可能とするドナー 体内灌流法：既存ECMOとドナー血液を活用した低コスト機械灌流の提案

演者 田中 真（岡山大学病院臓器移植医療センター）

CSY11-5 | 本邦の肝移植における機械灌流保存の適応と導入に向けた研究の推進

演者 曾山 明彦（長崎大学 外科学講座／長崎大学大学院 先端技術展開外科学）

CSY11-6 | 肝移植における恒温機械灌流(NMP)の本邦導入に向けた取り組みについて

演者 戸島 剛男（九州大学 消化器・総合外科（第二外科））

CSY11-7 | 米国での機械還流の現状 ～ FDA認可後の肝臓Normothermic machine perfusionと腎臓機械還流について～

演者 山本 貴之（Life Center North West）